

# SONY®

Optical Disc Archive Drive Unit

# ODS-D55U

# ODS-D77U

# ODS-D77UA

# ODS-D280U



**警告**

電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、  
火災や人身事故になることがあります。

このオペレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**このオペレーションマニュアルをよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



Optical Disc Archive

## OPERATION MANUAL

Japanese

3rd Edition (Revised 3)

---

# 目次

---

## 第 1 章 概要

1-1 特長.....	4
1-2 使用例 .....	4
1-3 推奨ソフトウェア .....	5
1-3-1 ソフトウェア一覧.....	5
1-3-2 動作環境 .....	6

---

## 第 2 章 各部の名称と働き

2-1 前面パネル .....	10
2-2 後面パネル .....	12

---

## 第 3 章 準備

3-1 本機の設定 .....	14
3-2 ソフトウェアのインストール .....	14
3-2-1 Windows の場合 .....	15
3-2-2 Macintosh の場合 .....	15
3-2-3 Linux の場合 .....	15
3-3 接続と設定 .....	16
3-3-1 コンピューターとの接続.....	16
3-4 電源の準備.....	17
3-5 メディアの取り扱い.....	18
3-5-1 読み出し・書き込み可能なメディア .....	18
3-5-2 取り扱い上の注意.....	19
3-5-3 カートリッジメモリーについて .....	20
3-5-4 誤消去を防止するには .....	20
3-5-5 カートリッジを出し入れするには .....	21

---

## 第4章 ソフトウェアを使う

4-1 ユーティリティーソフトウェアの起動と終了 .....	23
4-1-1 起動 / 表示する .....	23
4-1-2 コンソールウィンドウを終了する / 閉じる .....	23
4-2 Optical Disc Archive Filer の起動と終了 .....	24
4-2-1 起動する .....	24
4-2-2 終了する .....	25

---

## 付録

使用上のご注意.....	26
結露について.....	26
本機への衝撃について.....	26
本機の輸送および運搬について.....	26
ファイルの読み出し時間について.....	26
ファイルの書き込み時間について.....	26
エアフィルターの交換について (ODS-D280U).....	27
カートリッジの長期間装填について.....	27
仕様.....	27

# 概要

## 第

## 1

## 章

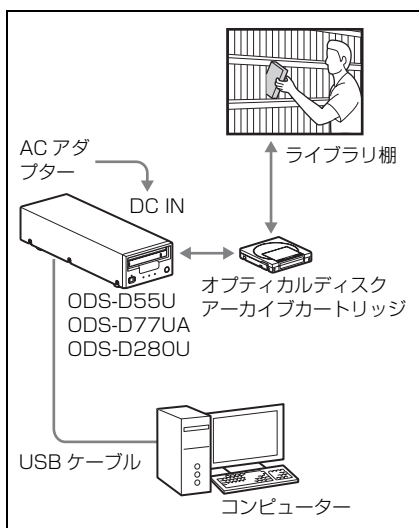
## 1-1 特長

本機の特長は以下のとおりです。

- ひとつのカートリッジで大容量書き込み / 読み出しが可能
- ライトワンス型とリライタブル型の両タイプのカートリッジに対応
- USBインターフェースによるITフレンドリーシステムを採用
- あらゆるユーザーデータをコンピューターのデータとして書き込み可能
- コンピューターから外部ストレージとして扱うことが可能
- ユーティリティソフトウェアを用いて機器とメディア情報の確認、メディア操作、各種設定が可能
- Optical Disc Archive Filer を用いてファイル転送、ジョブ管理が可能
- Content Manager との組み合わせで、快適なコンテンツ管理を実現

## 1-2 使用例

下図は、本機に接続したコンピューターで読み出しおよび書き込みを行う、ライブラリ棚管理システムの例です。



## 1-3 推奨ソフトウェア

### 1-3-1 ソフトウェア一覧

本機を使用する際には、以下のソフトウェアをソニープロフェッショナル / 業務用製品サイトからダウンロードしてください。

ソフトウェア	対象 OS	機能	入手先
Optical Disc Archive Software	Windows/ Macintosh/ Linux	<p>本機をコンピューターと接続し、ファイルの読み出し / 書き込みなどを行うための基本ソフトウェアです。</p> <p><b>ご注意</b> 本機をコンピューターと接続する前に、あらかじめ本ソフトウェアをインストールしてください。</p>	Sony Creative Software のサイト <sup>a)</sup> またはソニープロフェッショナル / 業務用製品サイト <sup>b)</sup> からダウンロード
ユーティリティソフトウェア (Optical Disc Archive Utility)	Windows/ Macintosh/ Linux	<p>本機に接続したコンピューター上で、以下の機能を実行できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 機器およびメディア情報の表示</li> <li>• メディアのロールバック</li> <li>• メディアのフォーマット</li> <li>• メディアのファイナライズ (ライトワンスメディアのみ対応)</li> <li>• 破損ファイル修復</li> <li>• ボリューム複製</li> <li>• ファームウェアの更新</li> <li>• 各種の設定</li> </ul> <p><b>ご注意</b> ユーティリティソフトウェアおよび Optical Disc Archive Filer は、Optical Disc Archive Software をインストールすることによって自動的にインストールされます。</p>	

ソフトウェア	対象 OS	機能	入手先
Optical Disc Archive Filer	Windows/ Macintosh	本機に接続したコンピューター上で、以下の機能を実行できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ファイル転送（アーカイブ/リトリーブ）</li> <li>• FTP サーバーからのファイル転送</li> <li>• ジョブ操作</li> <li>• ファイルリスト作成</li> <li>• 各種の設定</li> </ul>	Sony Creative Software のサイト <sup>a)</sup> またはソニープロフェッショナル/業務用製品サイト <sup>b)</sup> からダウンロード
Content Manager	Windows/ Macintosh	Optical Disc Archive Drive Unit を最大限活用して、コンテンツの管理を実現するソフトウェアです。 本ソフトウェアを使用するためには、Content Manager のシリアルナンバー <sup>c)</sup> の入力による認証が必要です。シリアルナンバーによる認証方法について詳しくは、Content Manager のヘルプをご覧ください。	

a) Sony Creative Software のサイト  
<http://www.sonycreativesoftware.com/>

b) ソニープロフェッショナル/業務用製品サイト

- ・ アメリカ合衆国 <http://pro.sony.com>
- ・ カナダ <http://www.sonybiz.ca>
- ・ ラテンアメリカ <http://sonypro-latin.com>
- ・ ヨーロッパ <http://www.pro.sony.eu/pro>
- ・ 中東、アフリカ <http://sony-psmea.com>
- ・ ロシア <http://sony.ru/pro/>
- ・ ブラジル <http://sonypro.com.br>
- ・ オーストラリア <http://pro.sony.com.au>
- ・ ニューージーランド <http://pro.sony.co.nz>

- ・ 日本 <http://www.sonybsc.com>
- ・ アジア <http://pro.sony-asia.com>
- ・ 韓国 <http://bp.sony.co.kr>
- ・ 中国 <http://pro.sony.com.cn>
- ・ インド <http://pro.sony.co.in>

c) Content Manager のシリアルナンバーは Optical Disc Archive Drive Unit にひとつ付属しています。ひとつのシリアルナンバーは 1 台のコンピューターでご利用できます。2 台目以降のコンピューターでご利用の場合は、ソニープロフェッショナル/業務用製品サイトで追加のシリアルナンバーをご購入ください。

## 1-3-2 動作環境

Optical Disc Archive Software およびユーティリティソフトウェアは、以下の環境で動作検証をしています。

- ◆ Content Manager の動作環境については、Content Manager のヘルプをご覧ください。

### ご注意

この動作検証結果は、すべてのコンピューターに適用されるものではありません。

## Windows

## ODS-D55U/D77U/D77UA

項目	条件
プロセッサ	Intel Core 2 Duo 2.66GHz 以上または Intel Xeon 2GHz 以上
メモリー	2GB × (接続台数 + 1) 以上
HDD の空き容量	32GB + 16GB × (接続台数 + 1) 以上
OS	Sony Creative Software のサイトまたはソニープロフェッショナル / 業務用製品サイト (6 ページ) をご覧ください。
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>SuperSpeed USB (USB 3.0) 対応 (本機との接続には、SuperSpeed USB (USB 3.0) ホストコントローラーが必要です。)</li> <li>Hi-Speed USB (USB 2.0) 対応 (本機との接続には、Hi-Speed USB (USB 2.0) ホストコントローラーが必要です。)<sup>a)</sup></li> </ul>

a) Hi-Speed USB (USB2.0) 接続では、所望の転送速度が得られないことがあります。

## ODS-D280U

項目	条件
プロセッサ	3rd Generation Intel Core i5 2.5GHz 以上または Intel Xeon 2.27GHz 以上
メモリー	4GB × (接続台数 + 1) 以上
HDD の空き容量	32GB + 32GB × (接続台数 + 1) 以上
OS	Sony Creative Software のサイトまたはソニープロフェッショナル / 業務用製品サイト (6 ページ) をご覧ください。
その他	SuperSpeed USB (USB 3.0) 対応 (本機との接続には、SuperSpeed USB (USB 3.0) ホストコントローラーが必要です。)



## Macintosh

## ODS-D55U/D77U/D77UA

項目	条件
プロセッサ	Intel Core 2 Duo 2.2GHz 以上または Intel Xeon 2GHz 以上
メモリー	2GB × (接続台数 + 1) 以上
HDD の空き容量	32GB + 16GB × (接続台数 + 1) 以上
OS	Sony Creative Software のサイトまたはソニープロフェッショナル / 業務用製品サイト (6 ページ) をご覧ください。
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>• SuperSpeed USB (USB 3.0) 対応 (本機との接続には、SuperSpeed USB (USB 3.0) ホストコントローラーが必要です。) <sup>a)</sup></li> <li>• Hi-Speed USB (USB 2.0) 対応 (本機との接続には、Hi-Speed USB (USB 2.0) ホストコントローラーが必要です。) <sup>b)</sup></li> </ul>

a) Macintosh 本体の USB ポートのみサポートしています。

b) Hi-Speed USB (USB2.0) 接続では、所望の転送速度が得られないことがあります。

## ODS-D280U

項目	条件
プロセッサ	3rd Generation Intel Core i5 2.5GHz 以上または Intel Xeon 2.27GHz 以上
メモリー	4GB × (接続台数 + 1) 以上
HDD の空き容量	32GB + 32GB × (接続台数 + 1) 以上
OS	Sony Creative Software のサイトまたはソニープロフェッショナル / 業務用製品サイト (6 ページ) をご覧ください。
その他	SuperSpeed USB (USB 3.0) 対応 (本機との接続には、SuperSpeed USB (USB 3.0) ホストコントローラーが必要です。) <sup>a)</sup>

a) Macintosh 本体の USB ポートのみサポートしています。



## Linux

## ODS-D55U/D77U/D77UA

項目	条件
プロセッサ	Intel Core 2 Duo 2.66GHz 以上または Intel Xeon 2GHz 以上
メモリー	2GB × (接続台数 + 1) 以上
HDD の空き容量	32GB + 16GB × (接続台数 + 1) 以上
OS	Sony Creative Software のサイトまたはソニープロフェッショナル / 業務用製品サイト (6 ページ) をご覧ください。
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>SuperSpeed USB (USB 3.0) 対応 (本機との接続には、SuperSpeed USB (USB 3.0) ホストコントローラーが必要です。)</li> <li>Hi-Speed USB (USB 2.0) 対応 (本機との接続には、Hi-Speed USB (USB 2.0) ホストコントローラーが必要です。)<sup>a)</sup></li> </ul>

a) Hi-Speed USB (USB2.0) 接続では、所望の転送速度が得られないことがあります。

## ODS-D280U

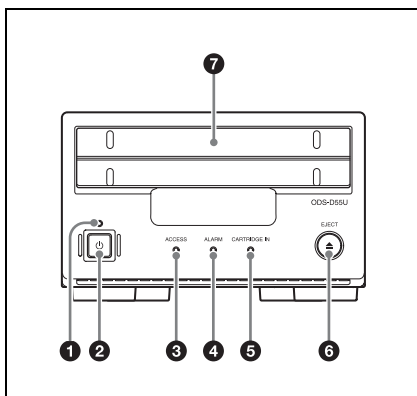
項目	条件
プロセッサ	3rd Generation Intel Core i5 2.5GHz 以上または Intel Xeon 2.27GHz 以上
メモリー	4GB × (接続台数 + 1) 以上
HDD の空き容量	32GB + 32GB × (接続台数 + 1) 以上
OS	Sony Creative Software のサイトまたはソニープロフェッショナル / 業務用製品サイト (6 ページ) をご覧ください。
その他	SuperSpeed USB (USB 3.0) 対応 (本機との接続には、SuperSpeed USB (USB 3.0) ホストコントローラーが必要です。)

◆ ソフトウェアについて、詳しくは 23 ページをご覧ください。

**ご注意**

- 最大接続可能台数は 4 台です。
- Optical Disc Archive Software は PowerPC および Mac OS X 10.5 以前には対応していません。
- USBハブ経由の接続は動作保障していません。

## 2-1 前面パネル



### ① (電源) インジケータ

⏻ (電源) ボタンがオンに設定されているとき、緑で点灯します。

### ② (電源) ボタン

電源を ON/OFF します。

#### ご注意

- 電源をオフにする前に、極力カートリッジを本機から排出してください。特に本機を移動をする場合は、必ずカートリッジを排出してください。
- 本機にカートリッジが装填された状態で電源をオフにすると、カートリッジが自動的に排出されます。この間、① (電源) インジケータおよび後面の CARTRIDGE IN インジケータは

点灯したままで、前面の CARTRIDGE IN インジケータが 1 秒間に 4 回点滅します。(ODS-D280U)

### ③ ACCESS (アクセス) インジケータ

コンピューターからメディアにアクセスしているとき、青で点滅します。

ただし、アクセス終了後にメディアへの管理情報の書き込みが保留されている間は、1 秒間隔で点滅します。

保留されている間も、カートリッジの取り出しやコンピューターからの操作は可能です。

管理情報の書き込みが行われた後、操作した処理が行われます。

管理情報の書き込みが保留される時間は、約 5 秒です。

上記の書き込み保留時間が経過すると、カートリッジの取り出しやコンピューターからの操作を行わなくても、管理情報の書き込みが行われます。

#### ご注意

ACCESS インジケータ点灯中および点滅中に ⏻ (電源) ボタンをオフにしたリ電源コードおよび USB ケーブルを抜いたりしないでください。メディア内のデータが破壊される恐れがあります。



#### ④ ALARM (アラーム) インジケータ

本機に異常が発生すると、次表のように赤で点滅します。

インジケータ	意味
1秒間に4回点滅	エラー（主にハードウェアに起因する異常）が発生した。
1秒間隔で点滅	上記以外のアラームが発生した。

#### ご注意

アラームの内容によっては、インジケータが5秒間だけ点滅する場合があります。

- ◆ 本機で発生したアラームは、ユーティリティソフトウェアのアラームログで確認することができます。詳しくは、ユーティリティソフトウェアのヘルプをご覧ください。
- ◆ インジケータが1秒間に4回点滅している、かつアラームログで確認できない異常は、故障の可能性があります。このような場合は、ソニーのサービス担当者にご連絡ください。

異常な状態が解消されると、インジケータは消灯します。

#### ⑤ CARTRIDGE IN (カートリッジイン) インジケータ

本機にカートリッジが挿入されているとき、緑で点灯します。

カートリッジ排出時は、緑で点滅します。

#### ⑥ EJECT (カートリッジ排出) ボタン

カートリッジを取り出します（21ページ参照）。

#### ご注意

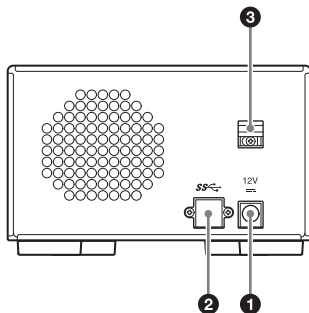
- このボタンはメディアとのアクセス中は無効になります。メディアとのアクセスを停止してから取り出すか、コンピューターからの操作でカートリッジを取り出してください。
- 本機を Macintosh/Linux に接続しているときは、このボタンは無効になります。

#### ⑦ カートリッジ挿入部

ラベル面を上側にしてカートリッジを挿入します（21ページ参照）。

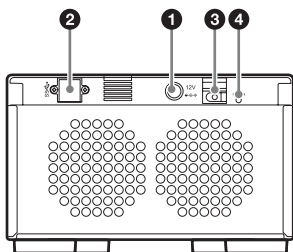
## 2-2 後面パネル

ODS-D55U

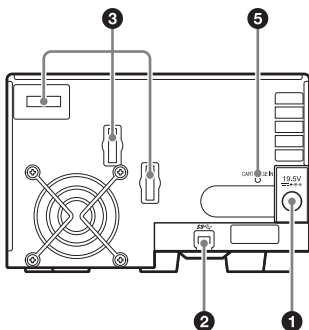


ODS-D77U/D77UA

(図は ODS-D77U です。)



ODS-D280U



### ① DC 電源入力端子

AC アダプターと電源コードを使って AC 電源に接続します。

(ODS-D55U/D77UA/D280U)

### ② USB 端子 (SuperSpeed USB (USB 3.0) 対応)

付属の USB ケーブルを使ってコンピューターに接続します。

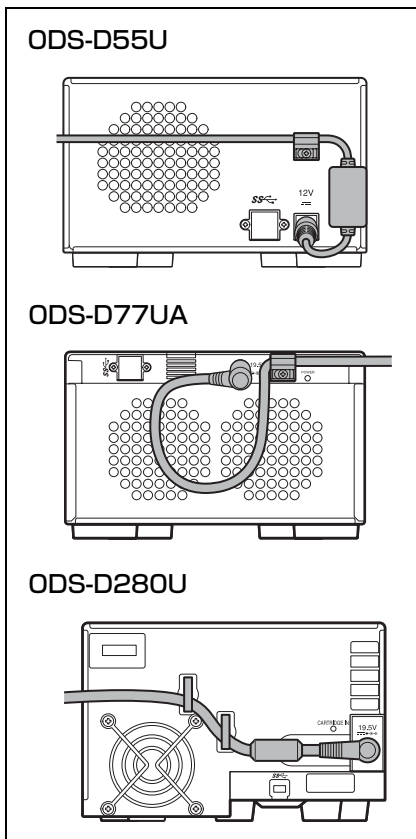
### で注意

USB 接続したコンピューターから本機が認識されないときは、USB ケーブルを外して、もう一度まっすぐに接続し直してください。

### ③ ケーブルクランパー

ACアダプターのケーブルを固定するために使用します。

図のようにケーブルクランパーにケーブルを挟み込んでください。



### ④ 電源インジケータ

⏻ (電源) ボタンがオンに設定されているとき、緑で点灯します。

### ⑤ CARTRIDGE IN (カートリッジイン) インジケータ

本機にカートリッジが挿入されているとき、緑で点灯します。

## 3-1 本機の設定

本機は、必ず水平に設置してください。

### ご注意

- 本機は縦置き / 斜め置きには対応していません。
- 設置姿勢が適切でないと、ALARM インジケーターが点滅することがあります。
- ALARM インジケーターが点滅した場合は、本機を水平に設置して、電源を OFF/ON してください。

## 3-2 ソフトウェアのインストール

本機を使用するためには、本機を接続するコンピューターに各ソフトウェアをあらかじめインストールしてください。

### ご注意

Optical Disc Archive Software と、一部のアンチウイルスソフトウェア、スパイウェアツール、OS 標準以外の UDF2.5 または UDF2.6 ファイルシステムドライバーを含む製品が同時にインストールされていると、動作が不安定になる場合があります。Optical Disc Archive Software およびユーティリティソフトウェアの動作が不安定な場合は、それらのソフトウェアの競合や設定をご確認のうえ、設定を変更してください。

---

## 3-2-1 Windows の場合

### Optical Disc Archive Software とユーティリティーソフトウェア、Optical Disc Archive Filer をインストールするには

Sony Creative Software のサイトまたはソニープロフェッショナル / 業務用製品サイト（6 ページ参照）から、Optical Disc Archive Software をダウンロードしてください。

#### ご注意

- バージョンの古い Optical Disc Archive Software がインストールされている場合、アンインストールが必要です。新しいバージョンをインストールする前に、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」から、Sony Optical Disc Archive Software を削除し、必ずコンピューターを再起動してください。
- インストールを実行すると、それ以前の設定項目の値は初期化されます。

---

## 3-2-2 Macintosh の場合

### Optical Disc Archive Software とユーティリティーソフトウェア、Optical Disc Archive Filer をインストールするには

Sony Creative Software のサイトまたはソニープロフェッショナル / 業務用製

品サイト（6 ページ参照）から、Optical Disc Archive Software をダウンロードしてください。

#### ご注意

Optical Disc Archive Software およびユーティリティーソフトウェアはインストールによって上書きされます。設定項目は、新しいバージョンのユーティリティーソフトウェアをインストールした後も継承されます。

---

## 3-2-3 Linux の場合

### Optical Disc Archive Software とユーティリティーソフトウェアをインストールするには

Sony Creative Software のサイトまたはソニープロフェッショナル / 業務用製品サイト（6 ページ参照）から、Optical Disc Archive Software をダウンロードして下さい。

#### ご注意

- Optical Disc Archive Software をコンピューターにインストールせずに本機を接続すると、コンピューターの動作に支障を来すことがあります。これを避けるためには、本機をコンピューターに接続する前に、あらかじめ Optical Disc Archive Software をインストールしてください。もし、コンピューターの動作に異常が見られる場合は、コンピューターをシャットダウンし、本機とコンピューターの接続を外し、コンピューターを

再度立ち上げ、本ソフトウェアをインストールしてください。その後、本機とコンピューターを接続してください。

- アップデートインストールを行うと Optical Disc Archive Software およびユーティリティソフトウェアは、上書きされます。設定項目は、新しいバージョンをインストールした後も継承されます。
- Optical Disc Archive Software をアンインストールした後、新しいバージョンの Optical Disc Archive Software をインストールすると、それ以前の設定項目は初期化されます。

## 3-3 接続と設定

### 3-3-1 コンピューターとの接続

本機とコンピューターを接続することによって、ユーティリティソフトウェアや他のソフトウェアを使用することができます。

- ◆ 接続例は「1-2 使用例」（4 ページ）をご覧ください。
- ◆ 本機を接続するコンピューターの推奨構成については、Sony Creative Software のサイト（6 ページ）からテクニカルノートをダウンロードしてご確認ください。

#### ご注意

- あらかじめ、Optical Disc Archive Software（15 ページ参照）をインストールしてください。
- Windows 搭載のコンピューターに接続されている ODS-D55U/D77U/D77UA/D280U の接続を解除する場合は、コンピューター側で「ハードウェアの安全な取り外し」を実行後にケーブルを抜いてください。
- 本機にカートリッジを入れたまま Windows 搭載のコンピューターを起動すると、コンピューターの起動が正常に行えなかったり、起動が遅くなったりすることがあります。
- 接続するコンピューターによっては、本機の電源が入った状態でコンピューターを起動した場合に正常に起動できないことがあります。その場合は本機の電源を切る、または USB ケーブル



の接続を外した状態でコンピューターを起動してください。

## 3-4 電源の準備

本機は AC アダプターを電源として使用します。

本機後面の DC 電源入力端子（12 ページ）に AC アダプターと電源コードを接続します。

(ODS-D55U/D77UA/D280U)

### で注意

本機は、USB ケーブルを通じて給電することはできません。

## 3-5 メディアの取り扱い

### 3-5-1 読み出し・書き込み可能なメディア

本機では、以下の Optical Disc Archive Cartridge および同等品の使用が可能です。

カートリッジ	型式	書き込み / 読み出し対応		作成可能 ファイル数
		ODS-D55U ODS-D77U ODS-D77UA	ODS-D280U	
ODC300R 容量：300GB	ライトワンス	書き込み 読み出し	非対応	60,000 または 240,000
ODC300RE 容量：300GB	リライタブル	書き込み 読み出し	非対応	60,000 または 240,000
ODC600R 容量：600GB	ライトワンス	書き込み 読み出し	非対応	60,000 または 240,000
ODC600RE 容量：600GB	リライタブル	書き込み 読み出し	非対応	60,000 または 240,000
ODC1200RE 容量：1.2TB	リライタブル	書き込み 読み出し	読み出しのみ	60,000 または 240,000
ODC1500R 容量：1.5TB	ライトワンス	書き込み 読み出し	読み出しのみ	60,000 または 240,000
ODC3300R 容量：3.3TB	ライトワンス	非対応	書き込み 読み出し	480,000

**ご注意**

- ライトワンス / リライタブル型カートリッジ共に、書き込んだファイルを削除しても空き領域は増えません。
- ライトワンス型カートリッジは、以下の点に注意してください。
  - 再フォーマットを行っても空き領域は増えません。
  - ファイルの書き込みを繰り返すと、メディア上の追記リソース領域（メディアの管理情報などを書き込む領域）も消費されます。追記リソース領域の空きがなくなると、ファイル書き込み用の空き領域が残っていても、書き込みができなくなる場合があります。
  - ファイナライズ後は書き込みができなくなります。
- ODC3300R では、480,000 個のファイルが作成可能です。
- ODC3300R 以外のカートリッジについては、フォーマット時に作成可能ファイル数を選択することができます。（60,000 または 240,000）
- リライタブルメディアは再フォーマット時に作成可能ファイル数を選択することができますが、ライトワンスメディアは再フォーマット時に作成可能ファイル数を選択することができません。初回フォーマット時の作成可能ファイル数（ODC3300R は 480,000、それ以外のカートリッジは 60,000 または 240,000）が引き継がれます。
- ODC3300R 以外のカートリッジにおいて、作成可能ファイル数を 240,000 ファイルモードでフォーマットした場合は、ファイル修復機能

による修復率が 60,000 ファイルモード時より劣る場合があります。

- ODS-D55U/ODS-D77U/ODS-D77UA に ODC3300R を挿入しないでください。挿入すると本機が故障する可能性があります。
- ODS-D280U で、読み出しのみ対応のカートリッジをフォーマットすることはできません。

## 3-5-2 取り扱い上の注意

### 取り扱いかた

Optical Disc Archive Cartridge は複数枚のディスクをシェルの内部に格納し、ほこりや指紋を気にせずに手軽に取り扱えるように設計されています。ただし、落下等により強い衝撃をカートリッジに与えると、破損、ディスクへの傷の原因となることもあります。傷などがつくと、記録できなくなったり、記録したデータを読み出しできなくなったりすることがありますので、取り扱いには充分注意し、大切に保管してください。

- カートリッジ内のディスクは取り出さないでください。
- カートリッジを分解しないでください。
- カートリッジ内のディスクの順序を入れ替えたり、他のディスクに入れ換えたりすると、そのカートリッジは本機から認識されなくなり、使用できなくなります。
- インデックスシールは付属のシールを推奨します。正しい位置にお貼りください。

### 保管のしかた

- 直接日光が当たるところなど、温度の高いところや湿度の高いところには置かないでください。
- カートリッジにほこりなどが入る可能性のあるところには放置しないでください。
- カートリッジはケースに入れて保存してください。

### お手入れのしかた

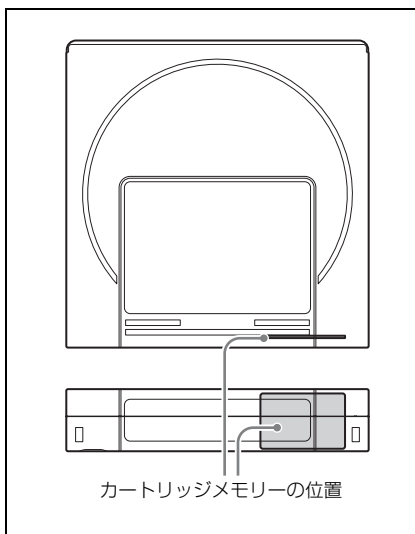
- カートリッジ表面についたほこりやゴミは、乾いた布で軽くふき取ってください。
- 結露した場合は、十分乾いてからご使用ください。

## 3-5-3 カートリッジメモリーについて

Optical Disc Archive Cartridge は、本機と非接触通信可能なカートリッジメモリーを内蔵しています。

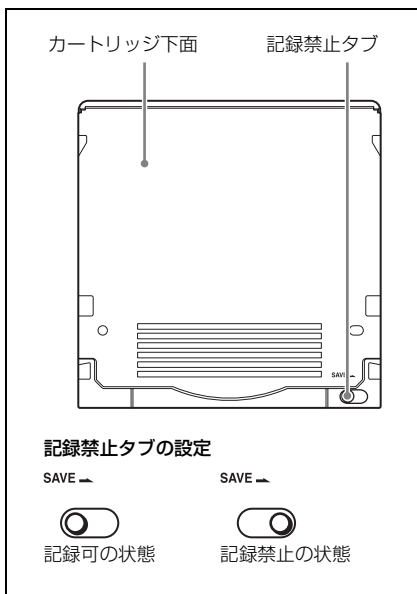
カートリッジメモリーにはカートリッジの基本情報が書き込まれています。

将来的に、アプリケーションソフトウェアを利用して、ユーザーデータの書き込み / 読み出しが可能になります。



## 3-5-4 誤消去を防止するには

メディアの記録内容を誤って消してしまうのを防ぐためには、次図のようにカートリッジ下面（ラベル面の裏側）にある記録禁止タブを矢印の方向に設定しておきます。



メディアの記録禁止設定は、ユーティリティソフトウェアやファイルマネージャーからも可能です。記録禁止タブまたはソフトウェアのどちらかが記録禁止設定になっていると、そのメディアは記録禁止となります。

### 3-5-5 カートリッジを出し入れするには

#### Windows の場合

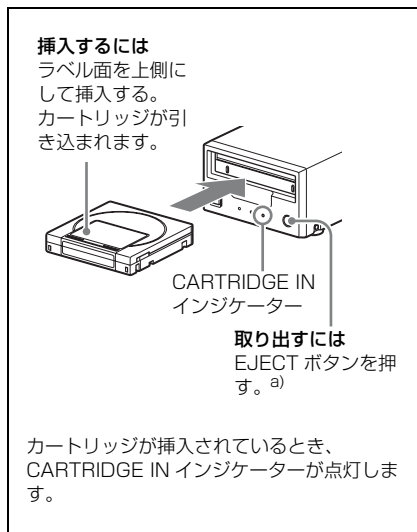
カートリッジの出し入れは、⏻（電源）ボタンをオンにしてインジケータを点灯させた状態で、次図に示すように行ってください。

#### Macintosh/Linux の場合

カートリッジの挿入は、⏻（電源）ボタンをオンにしてインジケータを点灯さ

せた状態で、次図に示すように行ってください。

カートリッジの取り出しは、ユーティリティソフトウェアのデバイス画面のメディアツリーの一歩右に表示されている ▲（Eject）アイコンをクリックして行ってください。



カートリッジが挿入されているとき、CARTRIDGE IN インジケータが点灯しません。

a) Windows の場合のみ

#### ご注意

- フォーマットされていないカートリッジを本機に挿入した場合は、自動でフォーマットされます。
- フォーマットの修復動作中は、前面パネルの ALARM インジケータが 1 秒間隔で点滅し、ACCESS インジケータが 1 秒間に 4 回点滅します。この動作中は電源をオフにしないでください。(ODS-D280U)
- コンピューター側のソフトウェアでメディア上のファイルを操作している間は、カートリッジの排出が制限されません。

- EJECT ボタンを押してもカートリッジが取り出せない場合は、電源の OFF/ON 後に EJECT ボタンを押してください。それでも復帰しない場合はソニーのサービス担当者にご連絡ください。

## 4-1 ユーティリティソフトウェアの起動と終了

### 4-1-1 起動 / 表示する

あらかじめ本機とコンピューターを接続しておきます。

- ◆ 接続については、「3-3-1 コンピューターとの接続」（16 ページ）をご覧ください。

#### Windows の場合

本機に接続したコンピューターで以下のいずれかを実行します。

- デスクトップにショートカットアイコンを作成している場合は、アイコンをダブルクリックする。
- [スタート] ボタンをクリックし、「Sony Optical Disc Archive Software」 > 「Optical Disc Archive Utility」を選択する。

#### Macintosh の場合

ユーティリティソフトウェアをインストールしたフォルダーを開き、Optical Disc Archive Utility をダブルクリックします。

#### Linux の場合

本機に接続したコンピューターで以下のいずれかを実行します。

- [アプリケーションメニュー] をクリックし、[システムツール] から [Optical Disc Archive Utility] を選択する。
- ユーティリティソフトウェアをインストールしたディレクトリ (/user/bin/odutility) で odutility を実行する。

ユーティリティソフトウェアのホーム画面が表示されます。

### 4-1-2 コンソールウィンドウを終了する / 閉じる

本機に接続したコンピューターで以下のいずれかを実行します。

#### Windows の場合

- ウィンドウ右上の×（閉じる）ボタンをクリックする。
- タイトルバーを右クリックして表示されるコンテキストメニューから「閉じる (C)」を選択する。
- 本ソフトウェアが選択された状態で、Alt + F4 キーを押す（Alt キーを押したまま F4 キーを押す）。
- メニューバーから「表示 (V)」 → 「閉じる (C)」を選択する。

## Macintosh の場合

- Optical Disc Archive Utility メニューから「Optical Disc Archive Utility を終了する」を選択する。
- タイトルバーの[終了]ボタンをクリックする。
- 本ソフトウェアが選択された状態で、Command + Q キーを押す (Command キーを押したまま Q キーを押す)。

## Linux の場合

- ウィンドウ右上の× (閉じる) ボタンをクリックする。
- タイトルバーを右クリックして表示される「閉じる (C)」を選択する。
- 本ソフトウェアが選択された状態で、Alt + F4 キーを押す (Alt キーを押したまま F4 キーを押す)。
- メニューバーから「表示」→「閉じる」を選択する。

# 4-2 Optical Disc Archive Filer の起動と終了

## 4-2-1 起動する

本ソフトウェアを起動するには、以下のいずれかを実行します。

### Windows の場合

- [スタート] ボタンをクリックし、「Sony Optical Disc Archive Software」>「Optical Disc Archive Filer」を選択する。
- 本ソフトウェアをインストールしたフォルダーを開き、ODAFiler.exe をダブルクリックする。
- デスクトップにショートカットアイコンを作成している場合は、アイコンをダブルクリックする。

### Macintosh の場合

- 「Dock」>「Optical Disc Archive Filer」を選択する。
- アプリケーションフォルダー>「Optical Disc Archive Filer」を選択する。

### ご注意

Content Manager、File Manager をご使用中は Optical Disc Archive Filer を起動することはできません。



---

## 4-2-2 終了する

以下のいずれかを実行します。

### Windows の場合

- ウィンドウ右上の×（閉じる）ボタンをクリックする。
- タイトルバーを右クリックして表示されるコンテキストメニューから「閉じる」を選択する。
- 本ソフトウェアが選択された状態で、Alt + F4 キーを押す（Alt キーを押したまま F4 キーを押す）。
- メニューバーから「ファイル」→「閉じる」を選択する。

### Macintosh の場合

- ウィンドウ左上の×（閉じる）ボタンをクリックする。
- メニューバーをクリックして表示されるメニューから「Optical Disc Archive Filer」>「Optical Disc Archive Filer を終了」を選択する。
- 本ソフトウェアが選択された状態で、Command + Q キーを押す（Command キーを押したまま Q キーを押す）。

# 付録

## 使用上のご注意

### 結露について

本機を冷たい場所から暖かい場所へ移したり、湿気が多い場所で使用したりすると、空気中に含まれる水蒸気が、光学ピックアップに水滴となって付着することがあります。これを結露といい、このような状態で本機を使用すると読み出しや書き込みが正常に行われない可能性があります。

結露に対処する方法として、以下の点にご注意ください。

- 結露の可能性のある状況で本機を移動するときは、あらかじめカートリッジを挿入しておいてください。

### 本機への衝撃について

本機に衝撃を加えないでください。また、カートリッジを装填したまま本機に衝撃を加えると、ディスクを損傷する恐れがあります。

### 本機の輸送および運搬について

本機の輸送および運搬時には、必ずカートリッジを取り出してください。カート

リッジを装填したまま本機を輸送および運搬すると、本機やディスクを損傷する恐れがあります。

また、カートリッジ挿入部に手を入れて、本機を持ち上げないでください。

リッド（扉）が変形し、機能・性能に影響を及ぼす可能性があります。

### ファイルの読み出し時間について

- 複数のファイルに同時にアクセスすると、頻繁なディスク交換が発生する場合があります。それによりファイルの転送速度が低下し、操作に対する反応時間が著しく長くなることがあります。
- 単一のファイルにアクセスする場合でも、カートリッジ内の記録位置によってはディスク交換が発生し、ファイルの読み出し開始までに時間がかかることがあります。

### ファイルの書き込み時間について

小容量（目安として100MB未満）のファイルを多数・連続的に書き込むと、書き込みが完了するまでの時間が長くなることがあります。この場合、動作モードを「記録完了後、直ちに管理情報をメディアに同期する：オフ」に設定すると、書き込みのパフォーマンスとメディアの使用効率が向上します。その反面、

書き込み中の障害（電源問題など）発生時のファイル復元能力は低下します。

## エアフィルターの交換について (ODS-D280U)

エアフィルター交換のアラーム (3F-511) が出た場合は、すぐにエアフィルターを交換してください。

### ご注意

- そのままの状態で使用を続けると、故障や書き込み・読み出し不全の原因となります。
- エアフィルターの交換時期は、本機の使用環境により変わります。
- エアフィルターを交換する前に、必ず本機からカートリッジを取り出して、電源をオフにしてください。
- ◆ エアフィルターの交換方法、交換後の処置について詳しくは、交換用エアフィルターに付属のインストレーションマニュアルをご覧ください。
- ◆ エアフィルターの入手・交換については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にお問い合わせください。(2017年7月以降、部品入手可能)

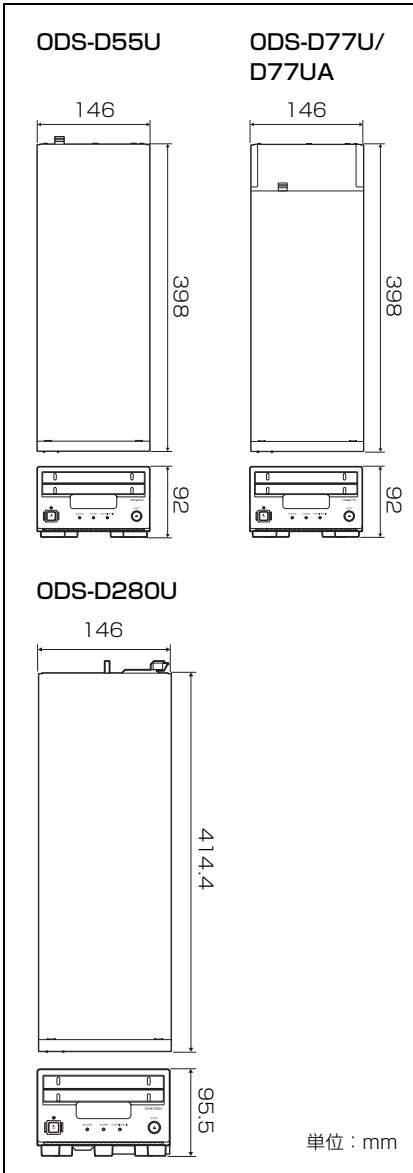
## カートリッジの長期間装填について

本機をコンピューターに接続した状態で長期間読み書きを行わないときは、本機からカートリッジを排出してください。コンピューターにインストールされているソフトウェアによっては、意図して読み書きを行わないときも本機へのアクセスが行なわれ、光学ブロックの交換時期が早まったり、メディアに悪影響を及ぼす可能性があります。

## 仕様

### 一般

電源	ODS-D55U/D77U: 12V ODS-D77UA/D280U: 19.5V
消費電力 (最大時)	ODS-D55U: 20W ODS-D77U: 45W ODS-D77UA: 48W ODS-D280U: 80W
動作温度	5°C ~ 40°C
保存温度	- 20°C ~ + 60°C
動作湿度	20% ~ 90% (相対湿度)
質量	ODS-D55U: 4kg ODS-D77U/D77UA: 4.3kg ODS-D280U: 4.8kg
外形寸法 (幅 / 高さ / 奥行き)	ODS-D55U/D77U/ D77UA: 146 × 92 × 398mm ODS-D280U: 146 × 95.5 × 414.4mm



## 記録ファイル形式

任意のデータ形式に対応

## 記録・再生対応メディア

ODC300R : 300GB

ライトワンス、60,000 または  
240,000 ファイル作成可  
能

ODC300RE : 300GB

リライタブル、60,000 または  
240,000 ファイル作成可  
能

ODC600R : 600GB

ライトワンス、60,000 または  
240,000 ファイル作成可  
能

ODC600RE : 600GB

リライタブル、60,000 または  
240,000 ファイル作成可  
能

ODC1200RE : 1.2TB

リライタブル、60,000 または  
240,000 ファイル作成可  
能

ODC1500R : 1.5TB

ライトワンス、60,000 または  
240,000 ファイル作成可  
能

ODC3300R : 3.3TB

ライトワンス、480,000 ファ  
イル作成可能

および、上記同等品

### ご注意

1GB=1,000,000,000bytes で計算した値です。フォーマット後、実際に使用可能な容量はこれより小さくなります。多くのファイルを記録した場合など、条件によっては利用可能な容量が減少することがあります。

記録するファイルのサイズとメディア残量によっても、利用可能な容量が減少することがあります。

## 入出力端子

USB 端子 (SuperSpeed USB (USB 3.0) 対応)

## 付属品

オペレーションガイド (1)

オペレーションマニュアル CD-ROM  
(1)

シリアルナンバー (Content Manager  
認証用) (1)

AC アダプター

ODS-D55U

サービスパーツ番号 :

1-489-388-1x (1) (ア  
メリカおよびカナダモデル  
を除く)

ODS-D77UA

サービスパーツ番号 :

1-493-004-3x (1)

ODS-D280U

サービスパーツ番号 :

A-2165-887-x (1)

USB ケーブル

サービスパーツ番号 :

1-839-351-1x (1)

## 別売りアクセサリ

電源コード (125V/6A、2m)

ODS-D55U/D77UA/D280U

サービスパーツ番号 :

1-792-549-1x

オプティカルディスクアーカイブカート  
リッジ

ODC300R (300GB、ライト  
ワンス型)

ODC300RE (300GB、リライ  
タブル型)

ODC600R (600GB、ライト  
ワンス型)

ODC600RE (600GB、リライ  
タブル型)

ODC1200RE (1.2TB、リラ  
イタブル型)

ODC1500R (1.5TB、ライト  
ワンス型)

ODC3300R (3.3TB、ライト  
ワンス型)

追加シリアルナンバー  
エアフィルター

ODS-D280U

サービスパーツ番号 :

A-2181-544-x

仕様および外観は、改良のため予告なく  
変更することがありますが、ご了承ください。

- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万が一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機内、記録メディア、外部のストレージ等に記録されたデータの損失、修復、複製の責任は負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

USB-IF SuperSpeed USB Trident □  
 ゴは USB Implementers Forum, Inc.  
 の登録商標です。SS ®

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。

従って、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守等）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

ODS-D55U/D77U/  
D77UA/D280U  
(SYM)  
4-734-861-01(1)

**Sony Corporation**

<http://www.sony.net/>

© 2013